

【環境の状態等を測る指標・環境施策の成果を示す指標】

担当課	指標項目（内容）	単位	基準年度値 (H27)	現状値 (H30)	目標値 (目標年度)	目安 ※1	指標の 達成率	進捗 状況
環境保全課	環境基準達成率：河川BOD	%	97.6	93.9	環境基準の 達成率の 向上を図る (R2)	97.6	96.2%	概ね達成
環境保全課	環境基準達成率：海域COD		42.9	28.6		42.9	66.7%	未達成
環境保全課	環境基準達成率：海域全窒素		88.9	88.9		88.9	100%	目標どおり達成
環境保全課	環境基準達成率：海域全りん		100	100	100 (R2)	100%	目標どおり達成	
環境保全課	環境基準達成率：地下水		89.1	89.8	環境基準の 達成率の向上 を図る(R2)	89.1	100%	目標どおり達成
環境保全課	COD汚濁負荷量（瀬戸内 海水域）：生活系COD	t/ 日	18 (H25)	17 (H29)	16 (R元)	16.8	98.8%	概ね達成
環境保全課	COD汚濁負荷量（瀬戸内 海水域）：産業系COD		21 (H25)	20 (H29)	23 (R元)	23	115.0%	目標どおり達成
環境保全課	COD汚濁負荷量（瀬戸内 海水域）：その他COD		6 (H25)	6 (H29)	6 (R元)	6	100%	目標どおり達成
循環型社会課ほか	汚水処理人口普及率	%	86.6	88.4	90.2 (R2)	88.8	99.5%	概ね達成

※1 目安は、目標値を現状で達成すべき水準に按分した数値

＜未達成の項目の要因と今後の対応方針＞

指標項目（内容）	目標と実績の乖離要因	今後の対応方針
環境基準達成率：海域COD	藻場・干潟の減少等による浄化機能の低下や内部生産などにより、低い水準で推移している。	第8次総量削減計画を推進する。

1 水質の保全・管理

【取組状況】

(1) 生活排水処理対策（し尿等）の推進

ア 下水道の整備促進 [都市環境整備課・流域下水道課]

(ア) 公共下水道の整備

公共用水域の水質改善及び生活環境の改善を目指して、市町の下水道整備を推進しています。

【平成30年度実績・令和元年度内容】14市8町で、下水道整備及び維持管理を実施。

(イ) 流域下水道の整備

市街化の進展が著しい河川流域について、流域を一体とした効果的な下水処理を行うため、各浄化センターの建設を推進するとともに、維持管理を行っています。

【平成30年度実績・令和元年度内容】太田川流域下水道については、東部浄化センターの建設及び維持管理を実施（平成30年度末現在、148,380 m<sup>3</sup>/日で稼働）。また、窒素・りんの除去を目的に高度処理を実施。芦田川流域下水道については、芦田川浄化センターの建設及び維持管理を実施（平成30年度末現在、179,200 m<sup>3</sup>/日で稼働）。沼田川流域下水道については、沼田川浄化センターの建設及び維持管理を実施（平成30年度末現在、23,800 m<sup>3</sup>/日で稼働）。